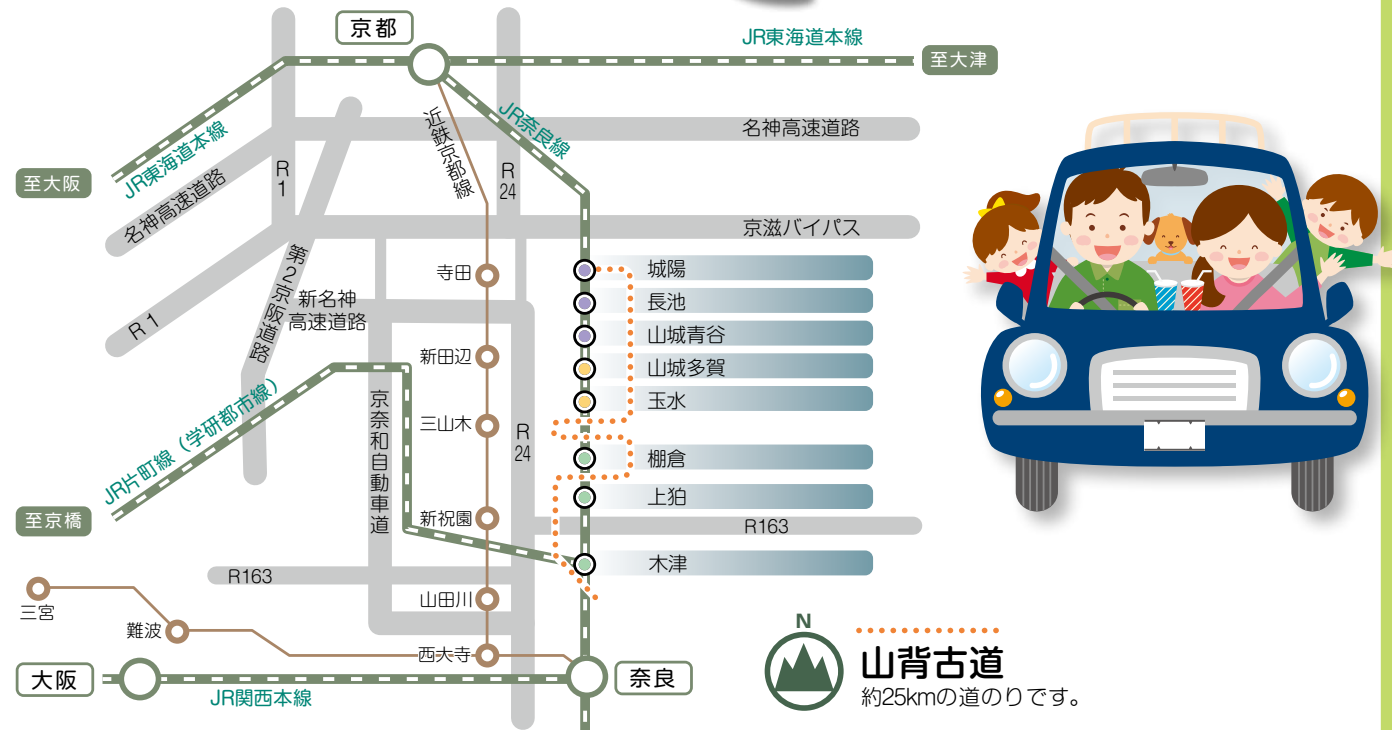


ACCESS GUIDE



● JRを利用する場合は…

京都または奈良からは JR奈良線に乗って、古道沿線の8つの駅（城陽駅、長池駅、山城青谷駅、山城多賀駅、玉水駅、棚倉駅、上狛駅、木津駅）のいずれかの駅で降りてください。

大阪からは JR片町線（学研都市線）を利用し木津駅経由または、JR関西本線を利用し奈良駅経由でJR奈良線にアクセスしてください。

● 近鉄電車を利用する場合は…

近鉄京都線の寺田駅から徒歩で約15分。

または新田辺駅、三山木駅、新祝園駅、山田川駅、高の原駅で下車し、バスまたはタクシーを利用してください。

● 車を利用する場合は…最寄の公共駐車場を利用してください。

- 城陽市：城陽市役所・城陽市総合運動公園・城陽五里五里の丘
 - 井手町：自然休養村管理センター
 - 木津川市：木津川市役所・木津川市山城支所（開庁日のみ）
- ※山背古道を自由に散策するなら、最寄りの場所まで公共交通機関と徒歩をおすすめします。

● 山背古道推進協議会

事務局：城陽市役所 商工観光課 ☎ 0774-56-4019 〒610-0195 京都府城陽市寺田東ノ口16番地、17番地
井手町役場 企画財政課 ☎ 0774-82-6162
木津川市役所 観光商工課 ☎ 0774-75-1216



山背古道 ガイドブック

【お気楽途中下車】

自然と歴史にふれあえる山背古道は歩いてこそ本当のよさが分かります。

なんでもスピードアップする時代だからこそ、歩いてみてはじめて発見できることがたくさんあります。

道とほぼ並んで走るJR奈良線の電車に乗っていて、思い立って途中下車してアクセスするもよし、歩いていて、好きな風景や好奇心をそそられるスポットに寄り道してみるもよし。

山背古道という見どころいっぱいの路線は、いつでも途中下車OK。

気ままに歩いて、お気に入りの場所や風景を見つけてください。



山背古道 YAMASHIRO-KODO

城陽市◀井手町▶木津川市 山背古道は約25kmの道のりです

発行 ● 山背古道推進協議会（城陽市・井手町・木津川市）

<http://www.yamashiro-kodo.gr.jp> E-mail shoko@city.joyo.lg.jp

城陽市

歴史と未来をつなぎ 人をはぐくむ 緑のまち 城陽



井手町

詩歌にもうたわれた眺めのよいまち



木津川市

水・緑・歴史が薫る文化創造都市
～ひとが耀き ともに創る 豊かな未来～



山背古道の歩き方

山背古道散策は先を急がない旅。
古き良き時代の足跡をたどりながら、
のんびり歩きたいものです。

山背古道
とは

歴史と出会い
自然とたわむれる道・
山背古道

山背古道は京都府南部の城陽市、井手町、木津川市の3つの市町にまたがる全長約25kmの散策道です。

南山城の山ぎわをゆるやかにうねるように続くこの小径には、JR奈良線と木津川がほぼ並行し、沿道にはのどかな里山の風景が広がります。ひと足伸ばせば、見どころが多いのも山背古道の特色。梅林や茶畑、ホテルの飛び交う水辺など豊かな自然の風物にふれたり、邪馬台国の謎を秘めた史跡、山城の国一揆の舞台になった集落、街道を残す町並みなど歴史への好奇心を掻き立てる場所を訪ねることができます。

どこか懐かしい風景の中にいろんな出会いと発見があるのが山背古道を歩く最大の魅力なのです。



出発前に
準備
すること

古道にでかけるときは
歩きやすい格好で



山背古道へは動きやすく、汗を吸いやすい素材の服装で出かけましょう。長距離を歩くことになるので靴ははきなれた歩きやすい靴、できればウォーキング用のシューズを用意するとよいでしょう。帽子をかぶると、暑さ・寒さ対策になります。

古道には飲食店がほとんどありませんが、お弁当を食べるスポットはたくさんあるので、必ずお弁当と水筒は持って行きましょう。

またゴミ袋を持参して、自分が出したゴミは必ず持ち帰るようにしましょう。

*山背古道探検地図(350円)や山背古道探検マップ(無料)を携行すると、散策がより楽しくなります。

山背古道案内板

- 城陽市
- 井手町
- 木津川市

山背古道を歩くとき、知っているると便利な情報を紹介します。

山背古道
とまちの
関係

山背古道が通る 3つの市町

城陽市 6/7ページ

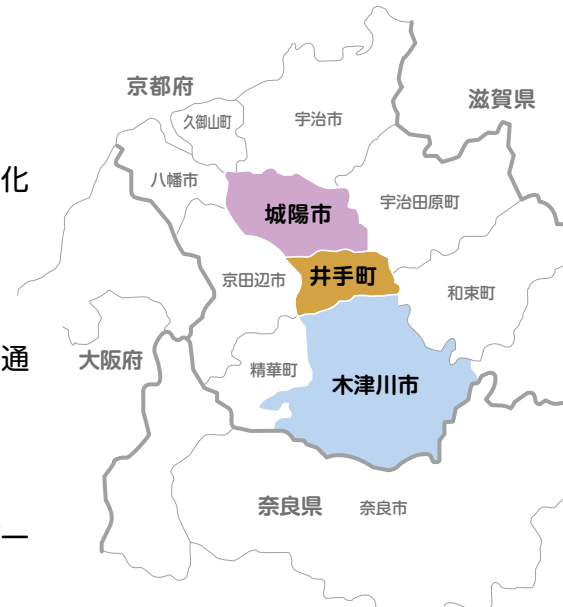
京都から五里、奈良から五里の位置にあり、古くから文化が開化し、歴史ある史跡や社寺が数多く残っています。

井手町 8/9ページ

山背古道が通る3市町のなかで、ルートが比較的、高台を通過するため、抜群の眺めが楽しめます。

木津川市 10/11ページ

昔から水陸交通の要衝として栄え、山背古道とルートが一部重なる奈良街道の町並みなどは、魅力がいっぱいです。



サインの
紹介

サインをたどって 山背古道



山背古道を歩くときは山のマークのサインが目印

山背古道のルートには道案内としてサイン〈道しるべ〉が要所要所に設けられています。

サインは目的地の方向と距離を記した道標や、道路に埋め込まれた陶板製の道しるべなど種類がいくつかあり、どれも山背古道のシンボル・山の字を丸で囲んだ山背古道マークが入っています。埋込サインは、大きさや色が異なる4種類のタイプがあります。そのうち茶色のサインは地域の子もたちが手作りしたもので、ひとつひとつ表情の違う山背古道マークと作った子どもの名前が刻まれています。

山背古道
探検隊

山背古道について もっと知りたくなったら……

“探検”が合言葉。ふるさとの魅力を再発見する山背古道探検隊

山背古道探検隊は、「探検」をキーワードに地域の埋もれた魅力を再発見し、楽しみながらまちづくりに取り組んでいくことを目的に設立され、隊員の想いを形にする活動を続けてきています。

主な探検活動には、「お茶探検」「梅探検」「山背古道ウォーク」「おはなし探訪」などがあります。

探検隊に参加するには、正隊員と情報提供のみを受ける通信隊員の2通りの方法があります。入会金は正隊員が500円、年会費は正隊員、通信隊員とも1,000円となっています。

探検隊への申し込み方法

- ①事務局にご連絡ください。申込書をお送りします。
 - ②入会申込書に必要事項を記入の上、ご返送ください。
 - ③入会金、年会費を入金後、正隊員のみ隊員証をお送りします。
- * ホームページでも受付しています。 <http://www.yamashiro-kodo.gr.jp>

山背古道探検隊事務局（井手町役場企画財政課内）
〒610-0302 京都府綴喜郡井手町井手南玉水67
☎ 0774-82-5212 FAX 0774-82-5055



探検隊は地域の達人をめざし、多彩な活動を展開中

お茶探検

井手町多賀の「^{ふるさとい}古背茶園」では、専門家にご指導いただきながら、茶園の再生とおいしいお茶づくりを目標に、茶園の整備からお茶摘み、手もみ茶体験や茶かきなど、お茶に関するさまざまな活動を行っています。自分たちのお茶をつくってみませんか？

梅探検

城陽市の青谷梅林梅まつりの季節に明治時代の「^{あおだにせつしょう}青谷絶賞」で青谷梅林を巡る「梅探検」を開催します。

山背古道ウォーク

地域のボランティアガイドの皆さんによるガイド付きのウォーキングイベントです。距離も長く設定していませんので、お気軽にご参加ください。

おはなし探訪

地域の達人に魅力を語ってもらい、あなたも山背古道の達人になれる「おはなし探訪」を開催します。

新しい探検

山背古道沿いには、昔から引き継がれた暮らしの中に文化財や人など素晴らしい宝物があります。この宝物を見つけ出す探検をはじめてみませんか。

京都と奈良のど真ん中 「五里五里の里」

京都と奈良を結ぶ奈良街道の真ん中に位置し、京都から五里、奈良から五里にあることから「五里五里の里」と呼ばれてきた城陽市。

豊富な歴史遺産と四季折々の魅力に富んだ自然と都市機能が調和しています。



市の木 梅 市の花 花しょうぶ 市の鳥 しらさぎ

城陽市

山城盆地の中央に位置し、約7万5千人が暮らしています。穏やかな気候と豊かな水の恵みを受け、抹茶の原料となるてん茶をはじめ、イチジク、梅、寺田いも、湧水花きなどの農業が盛んです。また、歴史的に古くから開けた地域で、多くの古墳や史跡を有しています。

商工観光課 ☎ 0774-56-4019 <http://www.city.joyo.kyoto.jp>



① 水度神社

鴻ノ巣山ふもとにあるこの神社は松の老樹が生い茂る美しい参道の奥に本殿、拝殿、社務所が立っています。南に面している本殿は、文安5年(1448)に建築され、檜皮葺で正面に千鳥破風をつけた変化のある建物で重要文化財に指定されています。また、文政13年(1830)11月に奉納された「おかげ踊り」の様子が分かる絵馬には、伊勢信仰に名を借りて民衆が激しく踊る姿が描かれています。



② 鴻ノ巣山

鴻ノ巣山は海拔117mであり、山頂からは、木津川、淀川が一望でき、遠くには生駒、比叡、愛宕の連山をはるかに望むことが出来ます。春には咲き競う桜やツツジの花が見られます。現在は、散策道や東屋、展望台、「さくら見台」、「花しょうぶ池」が整備されています。



③ 城陽市総合運動公園

鴻ノ巣山のふもとに広がる約16haの敷地に、体育館、野球場、テニスコート等のあるスポーツゾーンと大芝生広場、ローラースライダーなどのあるレクリエーションゾーンが設けられています。

☎0774-55-6222



④ 青少年野外活動総合センター「友愛の丘」

豊かな自然の中にあり、
300人収容のキャンプ
場と200人収容の宿泊室、
プール、グラウンドを備
えています。常駐の指導
員からキャンプに関して
指導やアドバイスを受け
ることができます。

☎0774-53-3566



⑤ 城陽五里五里の丘 京都府立木津川運動公園

城陽五里五里の丘は、府民の皆さんといっしょに自然を再生する公園として、平成26年春にオープンしました。「楽しむ」「参加する」「はぐくむ」公園として、「熱気球フェスタ」や「はらっぱマルシェ」など、年間を通じてさまざまな活動をしています。

☎0774-66-6022



⑥ 森山遺跡

木津川を見渡せる丘陵に広がる縄文時代から古墳時代にかけての集落遺跡です。現在は、遺跡公園として遺構の一部が復元されています。



⑦ 青谷梅林

青苔梅林の起源についてはあきらかではありませんが、後醍醐天皇の皇子宗良親王の歌に「風かよふ 綴喜の里の梅が香を 空にへだつる 中垣そなき」とあることから鎌倉末期ごろにはすでに梅林があったとの説があります。およそ20haの面積に府内随一の白梅が花を咲かせ、芳しい香りが観梅客を魅了しています。例年2月下旬～3月上旬の見頃にあわせ、「春は城陽から」をキャッチフレーズに梅まつりが開催されます。

歌人たちに愛された 風光明媚の里

ふうこうめいびのさと

この地を愛した左大臣橘諸兄が玉川堤にやまぶきを植えて以来、小野小町、藤原俊成、在原業平などの歌人たちに愛され、数々の詩歌にうたわれてきた美しいまち、井手。ここには都会では失われつつある自然がいきいきと息づいています。



町の木 ひのき



町の花 やまぶき



まちづくりセンター椿坂

沿線に立地する無料休憩所です。棚田の中、なつかしい農家風の建物でほっこりくつろげます。館内では特産品の販売の他、無料でお茶をふるまっています。

井手町

企画財政課 ☎ 0774-82-6162 <http://www.town.ide.kyoto.jp>

井手町は京都と奈良のほぼ中間に位置し古くから交通の要衝として栄え、東は優しい里山、西を豊かな木津川に包まれた田園風景の広がる自然豊かな町です。この自然の恵みのなか、永きにわたって人々が育み続けてきた、何気ない、だけど誰もがほっとする風景が息づいています。



① 谷川ホタル公園

ゲンジボタルの生息地として知られる南谷川に親しむ水辺の公園です。ホタルが飛び交う時期には幻想的な光景が見られます。



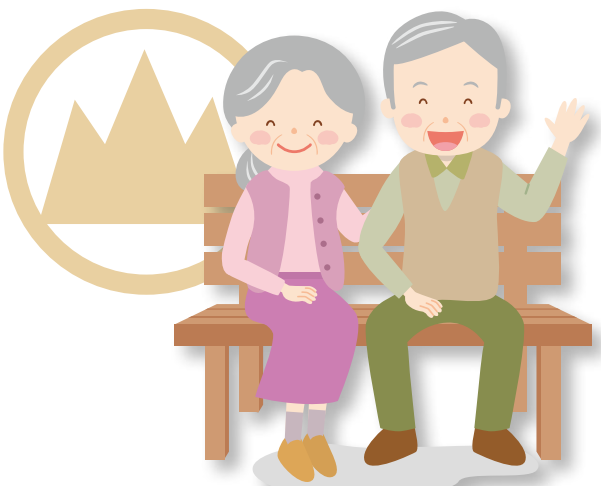
② 高神社

和銅4年(711年)に創設。現在の本殿は慶長9年(1604年)に三間社流造りで建てられたもので、京都府指定文化財です。鎮守の森は京都百景のひとつに選ばれています。



③ 万灯呂山展望台

標高約300mの大峰の山頂にあり、北は京都市、南に関西学術研究都市を一望できます。「万灯呂」の名は、雨乞い神事で大峰へたいまつ行列が行われた故事に由来しています。



④ 玉津岡神社

天平3年(731年)に橘諸兄が一族の氏寺として創建したと伝えられています。貞享4年(1687年)に造営された本殿と太神宮神社は府登録文化財です。



⑤ 地蔵禅院

井手の里を一望できる高台にあり、参道や院内から眼下広がる風景は京都百景のひとつに選ばれています。毎春、見事に咲き誇る「しだれ桜」は京都府の天然記念物に指定されています。



⑥ 井堤寺跡

橘諸兄によって建立された七堂伽藍の寺の跡です。西方浄土を形にしようと境内から玉川にかけて植えたやまぶきは「井手の玉川」「やまぶきの玉川」として世に知られたといわれています。



⑦ 小野小町塚

小野小町は晩年、井堤寺に住み、玉川堤を散歩したという伝承があります。玉津岡神社の参道沿いに建つ自然石を積んだ塚は、その小町の墓と伝えられています。



⑧ 橘諸兄公旧趾

奈良時代に聖武天皇のもとで左大臣として活躍すると同時に万葉集の編者としても知られる橘諸兄はこの地を愛し別荘を構えました。その別荘跡です。



先人たちが遺した足跡をたどる

古代史の一大ロマン、邪馬台国の謎を秘めた椿井大塚山古墳。奈良時代、木津川を行き来する船が運ぶ材木の集積地として栄えていた木の津の町並み。沿線には、数多くの史跡や昔ながらのたたずまいを見ることができます。



木津川市

観光商工課 ☎ 0774-75-1216 <http://www.city.kizugawa.lg.jp>

蟹の恩返しで有名な「蟹満寺」、日本一の石地藏がある「泉橋寺」、昔日の面影が残る「奈良街道」など、さまざまな魅力にめぐりあうことができます。また、木津川市は「関西文化学術研究都市」の中核都市であり、最先端の研究施設が数多く立地しています。

① 蟹満寺

白鳳末期(680年代)に建立されたと伝えられ、『今昔物語集』や『古今著聞集』に出てくる蟹の恩返しの縁起と国宝の釈迦如来坐像で有名です。
☎0774-86-2577



② 涌出宮(和伎神社)

創建は古代に遡り、境内全域が弥生時代の集落跡という有形無形の文化財の宝庫です。2月に行われる「いごもり祭」は南山城地方最古の祭です。
☎0774-86-2639



③ 椿井大塚山古墳

全国でも屈指の大きさを誇る前方後円墳で、出土した30数枚の三角縁神獣鏡は、卑弥呼の鏡といわれ、『邪馬台国畿内説』の最大根拠になっています。



④ 泉橋寺 石造地藏菩薩坐像

天平13年(741年)、泉川(今の木津川)に橋を架けた僧行基が建立した寺です。同寺の石地藏は行基の作ともされ、高さ4.58mで坐像の石仏では日本一の大きさといわれています。
☎0774-86-2426



⑤ 大智寺

本尊の文殊菩薩坐像は奈良時代の僧行基が泉川(今の木津川)に架けた泉橋の橋材を刻んだものと伝えられ、別名橋柱寺と呼ばれています。
☎0774-72-2500



⑥ 平重衡の墓(安福寺)

平重衡は東大寺などを焼打ちにした罪によって木津川河原で処刑されました。安福寺の本尊阿彌陀如来坐像は、平重衡の引導仏といわれています。境内には墓と伝えられている「十三重石塔」があります。
☎0774-72-9922



⑦ 惣墓五輪塔

花崗岩で造られていて、正応5年(1292年)の刻銘があります。年代の明らかな五輪塔として歴史的にも貴重で、重要文化材に指定されています。



⑧ ふれあい広場

木津町制施行100周年を記念して造られた自然の竹林を生かした公園です。竹を模したステンレスパイプのモニュメントが建ち、桜並木の遊歩道や水遊びのできる親水空間が整備されています。
☎0774-75-1216 (木津川市役所観光商工課)

いつでも体験カレンダー 城陽市

●城陽市の年中行事とイベント

- 2月 ● **青谷梅林梅まつり** (2月下旬～3月中旬／青谷梅林)
☎0774-56-4029 ((一社)城陽市観光協会)
- 3月 ● **梅探検** (3月上～中旬／青谷梅林)
☎0774-82-5212 (山背古道探検隊事務局)
- **梅まつりウォーク** (3月上旬～中旬／青谷梅林)
☎0774-56-4029 ((一社)城陽市観光協会)
- 4月 ● **桜** (木津川堤防・城陽市総合運動公園・鴻ノ梁山さくら見台)
- **城陽の花しょうぶ・カキツバタをめぐるウォーク**
(5月下旬／観音堂「花の小径」一帯)
☎0774-56-4029 ((一社)城陽市観光協会)
- 5月 ★ **山道古道 春のは～ふウォーク**
☎0774-56-4019 (城陽市役所商工観光課)
- 6月 ● **花しょうぶ** (観音堂「花の小径」・鴻ノ梁山花しょうぶ池)
☎0774-56-4005 (城陽市役所農政課)
- **観光いも掘り／いも掘りウォーク**
(9月中旬～10月中旬／あらず観光いも掘り農園)
観光いも掘り ☎0774-52-5131 (JA京都やましろ城陽支店)
いも掘りウォーク ☎0774-56-4029 ((一社)城陽市観光協会)
- 9月 ● **城陽秋花火** (10月初旬～中旬／木津川運動公園)
☎0774-55-4838 ((一社)城陽青年会議所)
- 10月 ● **城陽茶まつり** (10月第3日曜日／荒見神社)
☎0774-56-4005 (城陽市役所農政課)
- **JOYO産業まつり** (11月3日／文化パルク城陽)
☎0774-52-6866 (城陽商工会議所)
- ★ **山背古道とことんウォーキング**
☎0774-56-4019 (城陽市役所商工観光課)
- 11月 ● **山背彩りの市／ワンコイン商店街事業**
(11月／JR城陽駅周辺)
☎0774-52-6866 (城陽商工会議所)
- **熱気球フェスタ** (11月中旬／木津川運動公園)
☎0774-52-6866 (木津川運動公園)
- 12月 ● **光のページェント TWINKLE JOYO**
(12月1日～25日／城陽市総合運動公園)
☎0774-56-4029 ((一社)城陽市観光協会)

城陽の春は一足早く梅の甘い香りとともに訪れます。市内南東部のなだらかな丘陵地に広がる青谷梅林は、京都府下最大の広さを誇る、古くからの梅の名勝として知られており、2月下旬から3月中旬にかけては青谷地域全体で約20haの面積に特産梅である城州白を中心とした白梅が咲き誇ります。青谷梅林内の約1haの敷地で「春は城陽から」をキャッチフレーズとした梅まつりが開催され、会場では軽食のほか、城陽の梅を使った多くの特産品等が販売されます。

夏は、自然豊かな城陽市の秘境、京都の自然20選にも選ばれている「鴨谷の滝」をめぐる、「鴨谷の滝ツアー」が実施され、豊かな自然と深谷美に恵まれた散策道と天然温泉のお湯を楽しむことができます。

秋の行楽シーズンでは、JOYO産業まつりや南山城地域最大級の手作り市である山背彩りの市、特産の「寺田いも」による、いも掘り体験などの様々なイベントが市内各箇所で開催されます。

冬は市最大の観光イベント、「光のページェント TWINKLE JOYO」があり、城陽市総合運動公園一帯は、多くの来場者でにぎわいます。

四季を通じて見どころ、楽しみどころ、体験どころ満載。新名神高速道路の開通により、さらにアクセスも便利に。ぜひ城陽へお越しください。



山背彩りの市



TWINKLE JOYO



花しょうぶ

井手町

●井手町の年中行事とイベント

- 1月 ● **とんど** (1月中旬／町内)
- **桜まつり** (4月上旬／玉川堤)
☎0774-82-6168 (井手町役場産業環境課)
- 4月 ● **おかげ踊り** (4月3日／玉津岡神社)
- **百縁商店街** (4月中旬～下旬)
☎0774-82-4073 (井手町商工会)
- **山吹ライトアップ** (4月中旬～5月上旬／玉川堤)
☎0774-82-6168 (井手町役場産業環境課)
- 5月 ★ **山背古道 春のは～ふウォーク**
☎0774-82-6162 (井手町役場企画財政課)
- 6月 ● **ほたるまつり** (6月中旬／谷川ホテル公園)
- 8月 ● **万灯呂山大字** (8月中旬／万灯呂山展望台)
- 10月 ● **おかげ踊り** (10月16日／玉津岡神社)
- **井手町文化祭**
(11月上旬／井手町自然休養村管理センター他)
☎0774-82-5700 (井手町教育委員会)
- 11月 ★ **山背古道とことんウォーキング**
☎0774-82-6162 (井手町役場企画財政課)
- **京都で一番早くさくらが咲くまちプロジェクト**
(11月下旬～12月上旬／井手まちづくりセンター椿坂他)
☎0774-82-6170 (井手町町役場地域創生推進室)

井手町の玉川堤は、橘諸兄公ゆかりのやまぶきの花が有名ですが、桜の名所としても知られ、4月には川沿いの桜並木が薄紅色の花のトンネルを作ります。この頃、さくらまつりが開催され、出店の手作りの草もちや山帰来(さんきら)の蒸しまんじゅうなどが人気を集めています。

また山城多賀の観光農園では、イチゴ狩りやタケノコ掘り、柿やミカン狩りなどが体験できます。

晩秋には、まちづくりセンター椿坂周辺で、早咲きの桜である「河津桜」で町おこしを図る「京都で一番早くさくらが咲くまちプロジェクト」が開かれるほか、京都産業大学の学生グループ「井手応援隊」による多彩な催しなどが繰り広げられています。



とんど



玉川堤のヤマブキ

井手町文化財展示室 ☎0774-82-8700

山背古道沿いにある井手町自然休養村管理センター内に、井手町の文化財や資料を紹介する展示室があります。1階には、平山遺跡の復元陶棺をはじめ、井手寺跡や石橋瓦窯跡など町内遺跡から見つかった出土遺物を展示しているほか、2階には古文書や民俗資料を数多く展示しています。山背古道を散策される際に訪ねてみてはいかがでしょうか。

開館は平日の午前10時～午後5時(入場は4時半まで)。入場は無料です。



「井手町の下帯」の舞台 椿坂

昔、京の男が所用で立ち寄った井手の里でかわいい幼女に出会い、将来妻になるかとたわむれに誘って、下帯にするようにと小袖の細帯を解いて与えました。時がたち、男が再び井手の椿坂を通りかかったとき、美しく成長したそのときの幼女と再会し、二人はめでたく結ばれました。

転じて別れた男女が再び巡り会い結ばれることを井手の下帯というようになりました。



コラム 耳寄り情報

城陽旬菜市直売所

定休日：月曜
☎0774-52-0382

城陽旬菜市直売所では、「生産者の顔が見える！」をモットーに、市民や市外の皆様に喜んでいただけるよう、季節の野菜や果物、花だけでなく、たまごやハチミツなど安全・安心で様々な農畜産物の直売を行っています。

生産者と消費者のふれあいの場ともなる城陽旬菜市直売所にぜひお越しください！



文化パルク城陽

定休日：月曜
☎0774-55-1010

文化パルク城陽は、文化ホール、会議室や音楽スタジオなどの貸出用施設、プラネタリウム、子どものためのプレイルーム、図書館、歴史民俗資料館など、様々な施設が一体となった大規模複合型施設となっております。また、3階には本格的な茶室もあります。



山背古道グッズ紹介

山背古道探検地図

山背古道の全ルートが載っていて、伸ばすと1.8mの長さになりますがコンパクトに折りたためます。白地図になっていて歩いて発見したことを自由に書き込めるようになっています。価格：350円

山背古道を歩くとき、持っている便利なグッズや、旅の記念やおみやげにピッタリなグッズを紹介します。グッズは、まちかど案内所でお買い求めできます。



グッズのお問い合わせは
山背古道推進協議会事務局
(城陽市役所商工観光課)
☎0774-56-4019

山背古道推進協議会
(城陽市役所商工観光課
井手町役場企画財政課
木津川市役所観光商工課)

●木津川市の年中行事とイベント

- 1月●御田 (1月11日・15日／大宮神社・相楽神社)
☎0774-75-1216 (木津川市役所観光商工課)
- 2月●餅花 (2月1日／相楽神社)
☎0774-75-1216 (木津川市役所観光商工課)
●いごもり祭(居籠祭) (2月第3土・日／涌出宮)
☎0774-86-2639 (涌出宮)
- 3月●女座(おなござ)の祭 (3月21日／涌出宮)
☎0774-86-2639 (涌出宮)
●桜・ミツバツツジ (4月上旬～中旬／神童寺)
☎0774-86-2161 (神童寺)
- 4月●緑とふれあい桜まつり (4月上旬／ふれあい広場)
☎0774-72-6050 (木津川市公園都市緑化協会)
●タケノコ (4月～5月中旬)
☎0774-86-2276 (京都やましろ農協山城支店)
●蟹供養放生会 (4月18日／蟹満寺)
☎0774-86-2577 (蟹満寺)
- 5月★山背古道 春のは～ふウォーク
☎0774-75-1216 (木津川市役所観光商工課)
- 6月●とらしょうしょう (旧暦の5月28日／鹿背山不動)
●虫送り (6月下旬／鹿背山地区)
- 7月●地蔵祭り (7月23日／泉橋寺)
☎0774-86-2426 (泉橋寺)
●虫送り (7月1週の土曜日／椿井地区)
- 8月●しょうらい踊り (8月14日／上粕なでしこ児童館)
☎0774-75-1232 (木津川市文化財保護課)
●地蔵盆(数珠繰り) (8月24日／泉橋寺)
☎0774-86-2426 (泉橋寺)
- 9月●柴灯大護摩法要 (9月15日頃／神童寺)
☎0774-86-2161 (神童寺)
●饗応(あえ)の相撲 (9月30日／涌出宮)
☎0774-86-2639 (涌出宮)
- 10月●百味の御食 (10月17日／涌出宮)
☎0774-86-2639 (涌出宮)
●木津御輿祭 (10月第4土・日《但し20日、21日が土・日の場合はその日》／御霊神社・岡田国神社など)
☎0774-75-1216 (木津川市役所観光商工課)

- 11月●紅葉
☎0774-86-4507 (山城町森林公園)
☎0774-86-2880 (玉臺寺)
★山道古道とことんウォーキング
☎0774-75-1216 (木津川市役所観光商工課)
- 通年●バンガロー・キャンプ・バーベキュー・自然観察・竹炭販売
☎0774-86-4507 (山城町森林公園)
●キャンプ・バーベキュー
☎0774-86-5851 (不動川砂防歴史公園〈アスピーアやましろ〉)

木津川市には、古来からの伝統行事がよく守り伝えられています。木津町の相楽神社では、1月15日に「御田」、2月1日に餅を花に見立てて奉納する「餅花」が行われます。2月の第3土日には山城町棚倉の涌出宮において南山城地方最古の奇祭といわれる「いごもり祭(居籠祭)」が行われます。「大松明」、「お田植」などの儀式は、室町時代中期の農耕儀礼の様子をよく伝えるものとして、国の重要無形民族文化財に指定されています。“蟹の恩返し”の縁起で有名な蟹満寺では、4月18日に縁起に因み、生命の尊さに感謝する蟹供養放生会が行われます。

夏は、毎年、7月23日に泉橋寺で地蔵祭りが行われます。日本一の大きな石地蔵の前に出店が立ち並びます。また、8月24日には、子どもが石地蔵のまわりを取り囲み数珠繰りが行われます。

秋は、10月に木津地域一円で木津御輿祭が実施されます。秋の収穫を感謝して行われるまつりで、1トン以上もある布団御輿を「サーセヨ」の掛け声で担いでまわる姿は勇壮です。



山城町森林公園 (レストヴィレッジ山城) ☎0774-86-4507

森林や渓流のある自然の中にログハウス、バンガロー、キャンプ場などが整備され、バーベキューも楽しめるアウトドアレジャースポットです。



■環境整備協力金

区分	単位	料金
大人 (中学生以上)	一人1回	200円
小人 (小学生)	一人1回	100円

山城町森林公園

■施設使用料

施設名等	使用区分	単位	料金
駐車場	1台	1回	500円
	4人用		6,000円
	6人用		7,000円
バンガロー【宿泊】	8人用	1泊	8,000円
	4人用		300円
	4人用		400円
バンガロー【休憩】	8人用	1時間	400円
	4人用		400円
	8人用		400円
ログハウス【宿泊】	8人用	1泊	12,000円
	8人用	1時間	800円
ログハウス【休憩】	8人用	1泊	22,000円
	25人用		29,000円
休養施設【宿泊】	20人用	1泊	1,500円
	25人用		1,900円
休養施設【休憩】	20人用	1時間	500円
	25人用		500円
テントサイト	宿泊休憩	1日	500円
	テントサイト【電源】		500円

まちかど案内所

まちかど案内所は、山背古道の情報を提供する窓口として、推進協議会にご協力いただいている地元商店(企業)等です。道案内に気軽に応じてくれるほか、山背古道の探検地図や、山背通信などを置いています。山マークのついたタペストリーが目印です。

P6～11のマップには 1 ～ 28 が記載されているので歩く際の参考にしてくださいね。

● 城陽市	● 井手町	● 木津川市	■ まちかど案内所
● 一般社団法人 城陽市観光協会	1	城陽市寺田樋尻44-8(近鉄寺田駅前)	☎0774-56-4029 定休日：水曜
● ミドリヤスポーツ	2	城陽市寺田水度坂15-156	☎0774-52-0808 定休日：水曜
● チェリー	3	城陽市寺田水度坂15-186	☎0774-56-6008 定休日：日曜・祝日
● (株)平山宅建	4	城陽市寺田水度坂15-405	☎0774-54-1289 定休日：水曜
● PIE&SANDWICH OHSHIMA	5	城陽市長池河原30-8	☎0774-26-3338 定休日：火・水曜
● 松屋	6	城陽市長池北清水27	☎0774-52-0031 定休日：火曜
● 碧翠園	7	城陽市中中ノ郷51	☎0774-52-1414 定休日：土・日曜・祝日
● 青谷梅工房	8	城陽市中出垣内73-5	☎0774-39-7886 定休日：無休
● 青谷コミセン	9	城陽市市辺五島7-1	☎0774-53-8273 閉館日：月曜・祝日
● 城陽酒造(株)	10	城陽市奈島久保野34-1	☎0774-52-0003 定休日：日曜・祝日
● 想い月夢工房	11	城陽市城陽市市辺城下69	☎0774-52-3543 定休日：不定期
● 脇本常香園	12	井手町多賀北口5-5	☎0774-82-3102 定休日：日曜・祝日
● 魚又	13	井手町多賀東南組10	☎0774-82-2205 定休日：水曜
● まちづくりセンター 椿坂	14	井手町井手石橋44	☎0774-82-3838 定休日：年末年始 夏季休館(8月)
● 杉山弘文堂	15	井手町井手柏原4-3	☎0774-82-2777 定休日：日曜
● 玉水駅前休憩所 さくら	16	井手町井手柏原4-10	☎0774-82-3174 定休日：日曜・祝日
● 蟹印	17	木津川市山城町綺田山口38-1	☎0774-86-0055 定休日：月曜から金曜
● te・to・te	18	木津川市山城町平尾城垣内22-5	☎0774-86-5117 定休日：水・日曜・祝日
● Cafe Lantana	19	木津川市山城町平尾西方儀38-1	☎070-5502-5960 定休日：日・月曜
● 城野文具店	20	木津川市山城町上粕学校前5-2	☎0774-86-2223 定休日：不定休
● 井戸端処 ぼっこ	21	木津川市山城町坤町1-5	☎0774-39-7992 定休日：土曜から火曜
● 福井商店	22	木津川市山城町上粕南野田芝8-4	☎0774-86-4733 定休日：不定休
● 西井米穀店	23	木津川市山城町上粕的場15	☎0774-86-2119 定休日：日曜
● Panetteria PULCINO	24	木津川市山城町上粕的場19-6	☎0774-86-3771 定休日：日・月・木曜 祝日
● 一心堂	25	木津川市木津町西垣外23	☎0774-72-1111 定休日：日曜・祝日
● みつはし書店	26	木津川市木津町池田52-1	☎0774-72-1322 定休日：年始休・不定休
● 植田長盛堂	27	木津川市木津八色39	☎0774-72-0346 定休日：水曜
● 一般社団法人 木津川市観光協会	28	木津川市州見台1丁目1番地1-1 ガーデンモール木津川2F	☎0774-73-8191 定休日：水曜・年末年始



山背古道 アプリケーション

体験 体感

配信開始 無料



スマートフォン・タブレットで

山背古道の地図を片手に、GPS機能を用いて、楽しく快適に山背古道沿線を歩けます。また、各市町の観光スポットの紹介や、山背古道の沿線に位置するお店（まちかど案内所）の紹介や、山背古道沿線に関するクイズも楽しめます。

端 末	言 語
iOS端末、Android端末	日本語、英語対応
容 量	ダウンロード方法

App Store - 15.8MB
Google Play - 9.2MB
※各OSのライブラリの違いにより、若干差が生じます。

iOS端末は「App Store」、Android端末は「Google Play」を開き、「山背古道」と検索し、「山背古道」アプリケーションをインストール。



iOS端末用



Android端末用

特徴① スマートフォン端末のGPS機能と連動して、**絵地図上に現在地を表示**できる機能。



特徴② **英語対応**



特徴③ **観光スポット紹介**



特徴④ **まちかど案内所**



まちかど案内所とは…山背古道の情報発信拠点として協力をしていただいている地元の個店や公共施設。散策者が情報を得るため、わかりやすく整備・充実させていくことを目的としている。

特徴⑤ **クイズや昔遊び機能を掲載**



クイズは城陽、井手、木津川で各5問、計15問掲載

① 日本遺産認定「てん茶畑」を巡るサイクリング

所在地：京都府城陽市上津屋地域
電 車：近鉄寺田駅すぐのレンタサイクルを借り、約10分
車：城陽JCT・IC降りて約5分

木津川を望む上津屋地域の茶畑は良質なてん茶の地として有名で日本遺産認定を受けており、木津川の清流と自然仕立ての茶畑と茶畑を香水被害から守る竹林とが一体となった調和のとれた景観が広がっています。また周辺には寺社、史跡などの歴史文化財も多くあり、散歩やジョギング、サイクリング等を楽しむ安らぎの空間となっています。



③ 株式会社孫右工門 Magouemon Tour

所在地：京都府城陽市水主南垣内20-1
問合せ先：0774-52-3232
電 車：近鉄富野駅より送迎有
車：城陽JCT・IC降りて約5分

手摘みの碾茶茶園の見学、碾茶工場の見学、その後、希少な最高級ぼんず抹茶を飲んで頂きながら、効能の話や美味しいお茶の入れ方などお茶をとことん体験するツアー。本物の「抹茶」とはいかなるものか、孫右工門に足を運べば、きっとその答えが見つかるはず。
料 金：6,480円（通訳一人につき4,320円を追加）※事前予約要



⑥ 農業組合法人 京都養鶏生産組合 京たまご工場見学

所在地：京都府城陽市寺田奥山1-62
問合せ先：0774-56-0404
車：城陽JCT・IC降りて約20分

最新鋭のGPセンターで「京たまご」ができる洗卵～選別～パックの工程を見学専用通路で見学できます。当たり前のことですが、10個入りのパックには10羽の鶏がそれぞれ産んだ卵が入っていることを再確認して下さい。日頃、見ることができない卵のパックされる様子を見学できます。
料 金：無料
※月～土曜日10時～12時 事前予約要（10名～40名まで）



おすすめ 体験体感 イベント

城陽ならではのイベントをピックアップしました♪



② 株式会社社若園芸 寄せ植え体験

所在地：京都府城陽市寺田庭井108-1
問合せ先：0774-55-7977
電 車：近鉄寺田駅徒歩15分
車：城陽JCT・IC降りて約5分

水生植物の魅力をお伝えしながらいろんなアレンジ作品をご紹介します。派手な作品にはなりません、こころなご作品に仕上がりますようお手伝いできればと思います。初めての方でもカンタンにつくれます。日程は決まり次第ホームページでご案内します。
料 金：2,000円～3,000円
※事前予約要



④ 城陽酒造株式会社 酒粕詰め放題祭

所在地：京都府城陽市奈島久保野34-1
問合せ先：0774-52-0003
電 車：JR山城青谷駅徒歩2分
車：城陽JCT・IC降りて約10分

地下100mから汲み上げた水と手間暇かけて育て上げられた酒米を用い品質第一を目標に酒造りに取り組んでいます。7月には観光協会主催のウォークイベントで、城陽産の梅（城州白）を摘み取り、梅酒づくり体験も実施。1月、2月には新酒の搾れたばかりの酒粕が制限時間1分間にどれだけ詰められるか挑戦できる酒粕詰め放題の祭を開催致。
◎梅酒づくりウォーク（料金：ウォーク参加費300円／梅酒づくり希望者は別途4,000円（容器代含む））
※問合せは（一社）城陽市観光協会：0774-56-4029
◎酒粕詰め放題（料金：500円）
※開催日については、事前確認要
※開催日については事前確認要



⑤ サンガタウン城陽 わくわくサッカー 見学&体験

所在地：京都府城陽市久世上大谷89-1
問合せ先：0774-58-0069
電 車：JR城陽駅より城陽さんさんバスで「サンガタウン城陽」下車約10分
車：城陽JCT・IC降りて約10分

Jリーグ・京都サンガF.C.の迫力あるプレーが間近で見られることはもちろん、ファンやサポーター同士の交流が図れ、そして練習後には、選手との触れ合いも楽しめます。選手とファン、サポーターとの距離がグッと近くなること間違いなし。また、トップチーム練習上の直ぐ隣には、広々3面のキレイなフットサルコートがあり、週末には利用者が賑わう！詳しくはホームページやお電話で。※事前予約要



⑦ 公益財団法人青少年野外活動総合センター（友愛の丘） 自然体験

所在地：京都府城陽市寺田南中芝80
問合せ先：0774-53-3566
電 車：JR長池駅徒歩15分
車：城陽JCT・IC降りて約10分

街のすぐそばにあるアウトドアスポット。全ての場所が屋根付きなので雨でも安心してBBQやキャンプなどができます。太陽が丘、城陽体育館に近く、施設内には宿泊棟もあるので、学校やクラブの合宿、企業の研修などにも最適です。子どもを対象にしたキャンプや森のようちえん事業も行なっています。
料 金：（日帰り）一般600円 等



⑧ あらす観光いも掘り農園 いも掘り体験

所在地：京都府城陽市寺田荒州
問合せ先：0774-52-5131
電 車：JR寺田駅徒歩20分
車：城陽JCT・IC降りてすぐ

寺田いもは、木津川の氾濫により運ばれた肥沃な砂地で栽培され、非常に味が良く、栗より甘いと言われていています。毎年9月～10月にかけて、「あらす観光いも掘り農園」がオープンし、城陽の特産である寺田いも目当てに多くの人が訪れ、いも掘りを楽しんでいます。
料 金：3株780円
※30株以上は要予約



井手町まちづくりセンター椿坂

山背古道の真ん中、里山の景観が広がる棚田の一角にあります。

母屋には、囲炉裏の間や、今では珍しい「かまど」が備えられ、縁側ではお茶を楽しむのもおすすめ。地元産ほうじ茶の振る舞いや、特産品などの販売も行われています。かまど炊き体験や陶芸体験もできます。

名前の由来

平安中期に作られた『大和物語』の中にある下帯恋物語の舞台「椿坂」に由来し、周囲の景観を生かした農家風建築の施設では、のんびりとしたひと時を過ごしていただけます。

管理・運営

井手町の複数のまちづくり団体に構成する「井手町まちづくり協議会」が担っており、構成団体や井手町の情報発信拠点としてだけでなく、観光やハイキングで来訪する方々との交流拠点として利用されています。

アクセス

JR奈良線「JR京都駅」→「玉水駅」約30分
JR奈良線「JR奈良駅」→「玉水駅」約15分



5合炊き約7～8人分 1,500円
(米持込みの場合1,250円)
1升炊き約15人分 2,500円
(米持込みの場合2,000円)
参加者お一人につき50円の保険料がかかります。



毎週月曜日又は第2・第4日曜日
(但し3名以上の場合はご相談ください)
午前・午後どちらでも1回 約2時間
1人 1,300円

お問い合わせは ☎0774-82-3838



ひかりの不思議を楽しく体験「科学する心」を育む場所

自然界のさまざまな「光」の不思議を楽しく学べる

光の世界でお会いしましょう

光の技術を体験しよう

きつづ光科学館ふおとん

The Kids' Science Museum of Photons

QRコード

光のおもしろい工作、実験が出来るよ

国立研究開発法人

量子科学技術研究開発機構

親子で楽しめる工作
夏休みの自由研究の参考におすすめ



入館料：無料
休館日：毎週月、火曜日
※祝日・振替休日の場合はその翌日

駐車場：無料
普通車：30台
大型バス：4台
※団体見学等、大型バスでご来館の際は事前にお申込みください

交通機関

近鉄高の原駅より奈良交通バスで約20分
JR奈良駅から奈良交通バスで約20分
近鉄奈良駅から奈良交通バスで約17分
京奈和道路「木津IC」より加茂方面へ約5分
第二阪奈道路「宝来IC」より約30分

問い合わせ：0774-71-3180

山背古道ガイドブック＊お気楽途中下車 19